# IAUD vol.5 Newsletter

2012.10 No. 10



### IAUD Newsletter vol.5 第 10 号 (2012 年 10 月号) 目次

1.	特集:国際 UD 会議共同記者会見開催報告・・・・・・・・・・
2.	研究部会「ユニヴァーサルトーク」開催・・・・・・・・・・2
3.	IAUD アウォード 2012 審査結果発表・・・・・・・・・・・・
4.	スペイン UD 通信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

# 開幕間近!「第4回国際 UD 会議 2012 in 福岡」

### ~福岡市での共同記者会見開催報告



10月12日(金)からいよいよ「第4回国際ユニヴァーサルデザイン会議2012 in 福岡」が開幕します。

10月3日(水)には『「第4回国際 ユニヴァーサルデザイン会議 2012 in 福岡」に関する主催者団体及び地 元自治体(福岡県、福岡市)による 共同記者会見』が、アクロス福岡(福 岡県福岡市)で開催され、地元のテ レビ局や新聞社などが多数、参加し ました。

今回の Newsletter は、会見の様子を 報告します。

# お二人のご遺志を継いで

記者会見は主催者である IAUD と共催の福岡市、福岡県の合同で行われました。

まず、主催者を代表として岡本一雄組織委員会会長は、「被災地関係者や国内外の専門家をお迎えし、『安全・安心』という UDの底流にある基本的概念について参加者のみなさまと考察していきたい」と述べ、「UDを日本からアジアに発信する意味でも、福岡市での開催は非常に有意義なものとなる」とお話しされました。



左から小川知事、岡本会長、小島委員長、髙島市長

さらに、「今年6月6日に薨去されました総裁の故寛仁親王殿下と、今年1月にご逝去された故山本卓眞会長のご遺志をしっかりと受け継ぎ、国際会議を成功させる」と挨拶されました。

続いて、共催者を代表して小川洋福岡県知事と髙島宗一郎福岡市長が、それぞれ挨拶されました。

# 暮らしやすい社会づくりを考えるきっかけに



小島文代実行委員会委員長からは、国際 会議の開催趣旨と具体的なプログラム内 容について、説明がありました。

小島委員長は趣旨について「東日本大震 災の教訓から学んだ、インフラや産業構 造、ライフスタイルや社会システム及び 制度のあり方など、社会生活全般に渡る 総点検を行う契機としたい」と述べまし た。また。福岡市での開催について「台 湾や韓国など UD に関心の高い近隣国と のアクセスに優れている。国際会議をき っかけに、日本から UD をアジアに発信 していきたい」とお話しされました。

さらに、主なプログラムの概要を説明。屋外特設会場での特別企画展「命を救うデザイン」については、「防衛省、海上保安庁、警察庁、消防庁から特別に協力いただき、災害対応における様々な車両、船舶機材等を展示する。また、自衛隊による炊き出しの実演や、実際に東日本大震災の時に救難救助作業に携わった、海上自衛隊の護衛艦『さわゆき』の船内見学もできる」とし、「一般の方々にも気軽に楽しめる内容のものも多くある。ぜひ会場に足を運んでいただき、これを機会に UD について知っていただき、一人ひとりが暮らしやすい社会づくりを考えるきっかけになれば」と述べました。

九州では初の開催となる国際 UD 会議に、地元では大変な関心が寄せられています。(了)

\_\_\_\_\_

# 研究部会 国際会議で「ユニヴァーサルトーク」を開催



IAUD の研究部会に所属する 8つのプロジェクトとワーキング グループ (以下 PJ/WG) は、2年間の活動内容を発表する「ユニヴァーサルトーク」を 10月 13日 (土) 13 時から 16 時まで、「第 4 回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2012 in 福岡」の展示会場内の IAUD コーナーで開催します。

さらに、展示会開催中は、これまでの取り組みを紹介したパネルやサンプルを、各 PJ/WG ごとに展示します。

「ユニヴァーサルトーク」は『暮らしの基本』『暮らしの支え』『暮らしのゆとり』の 3 つをテーマに、これまでの活動内容や研究成果を、各 PJ/WG が 10 分から 15 分程度、 詳しく発表します。

また、IAUDプロモーション映像のダイジェスト(予告編)の放送も予定しています。 展示会は無料で一般公開しますので、どなたも気軽に参加できます。ぜひ会場に足を運 んでいただきますようお願いいたします。

# IAUD研究部会ユニヴァーサルトーク



IAUD研究部会は、9つのプロジェクトがありそれぞれがテーマを持って活動中。 各PJの取組みをパネルやサンプルでご覧いただくと共に、下記日程で詳しい 活動内容を発表いたします。ぜひ、お聞きください。

2012年10月13日(土) 13:00~16:00 福岡国際センター 1F

【暮らしの基本】 13:00~14:00

表のUD PJ

災害時にも使えるUDジャケット

● 食のUD PJ 「やけど注意」ピクトグラムの提案と普及活動

住空間 PJ

震災・仮設住宅とUD&UDプラス

【暮らしの支え】 14:00~15:00

移動空間PJ

安全で快適な移動

プロモーション映像WG

IAUD広報映像制作

■ 労働環境PJ

テレワークのユニヴァーサルデザイン

■ 標準化研究WG ユーザ多様性等を配慮したUDマトリックス

【暮らしのゆとり】 15:00~16:00

**全暇のUD PJ** 

テレビコマーシャルにも字幕を

メディアのUD PJ ①

UDとイメージに配慮した配色

─ メディアのUD PJ ② 見分けやすいハザード情報表示

各PJ/WG 10~15分の発表となります。

(PJ:プロジェクト) (WG:ワーキンググループ)

ご興味のあるテーマだけの聴講でも結構ですので、ぜひ会場までお越しください。

# IAUD アウォード 2012 「大賞」「 電仁親王賞 」 決定!

「IAUD アウォード 2012」の選考が 9 月に行われ、大賞には「納得工房体験型研修と SH-UD マスタープランナー制度による UD 啓発活動」(積水ハウス株式会社)が決定しました。また、「特別賞」として IAUD 総裁故寛仁親王殿下より設置の許可をいただいた「寛仁親王賞」には、「株式会社リコーにおける東日本大震災被災地復興支援活動」(株式会社リコー)が受賞しました。

### 国内外から34件のエントリー

「IAUD アウォード」は UD 社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実践や提案を行なっている団体や個人を表彰するもので、2010年に第 1 回目を実施。 2 回目となる「IAUD アウォード 2012」では、2011年 3 月 11 日に起きた東日本大震災での教訓を踏まえ、不慮の災害からの復旧・復興・復活に役立つ、まちづくり、ものづくり、仕組みづくり等、持続可能な共生社会の実現に向けた革新的な UD 活動や提案などに関しても、広く国内外に求めました。

今回は34件(うち海外から2件)のエントリーがあり、その中から、IAUDアウォード2012審査委員会(委員長:ロジャー・コールマン英国王立芸術大学院名誉教授)による厳正・中立な審査の結果、上記の「特別賞/寛仁親王賞」と「大賞」のほか、各部門の「金賞」および「銀賞」として下記の11点が決定しました。また、大賞には「経済産業大臣賞」、そして銀賞の一つに「福岡市長賞」も併せて表彰します。

### 国際会議内で表彰式とプレゼンテーション

この審査結果および講評は、改めて「第4回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2012in 福岡」内でのプログラム「IAUD アウォード 2012 プレゼンテーション/表彰式」(10月 14日 12 時から)にて発表し、各賞を授与します。また、金賞以上の受賞者にはプレゼンテーションを行なっていただきます。

なお、受賞した 11 のエントリーは、国際会議展示会場内の福岡国際センター2 階で、受賞内容のパネル展示も行います。

※「IAUD アウォード 2012」に関する詳細はこちらをご覧ください↓ http://www.ud2012.net/award/

※おことわり:受賞者から少しでも早く発表してほしいとの要望が多かったため、応募 要項と異なり、事前に発表することとしました。

## 「IAUD アウォード 2012」各賞のご紹介

#### 特別賞/寬仁親王賞:

株式会社リコーにおける東日本大震災被災地復興支援活動 株式会社リコー

#### 大賞/経済産業大臣賞:

納得工房体験型研修と SH-UD マスタープランナー制度による UD 啓発活動 積水ハウス株式会社

#### 事業戦略部門 金賞:

ソーシャルインクルージョンを目指した花王の取り組み 花王株式会社

#### 教育部門 金賞:

デザイン学部におけるユニヴァーサルデザイン教育と一般への普及啓発活動 静岡文化芸術大学

#### 同部門 銀賞:

アジア初の学生を対象としたユニヴァーサルデザイン振興のためのデザインコンテスト「UD AWARD」の開催及びその影響 財団法人自由空間ファンデーション

#### 非常時配慮デザイン部門 金賞:

いつもの便利 X もしもの備え パナソニック株式会社

#### 同部門 銀賞:

非常時の電源供給機能を備えた、次世代モビリティ"非接触給電大型ハイブリッドバス" 日野自動車株式会社

#### コミュニケーションデザイン部門 金賞:

ゲーム機等を応用した情報保障スタイルの推進森 直之

#### 同部門 銀賞/福岡市長賞:

「いろはにっぽん 生活応援パック」日本在住外国人のための多言語生活ガイド 株式会社ラーンズ (ベネッセグループ)

#### プロダクトデザイン部門 金賞:

センシティブユーザー参加型デザインアプローチ『人々の感性の覚醒を目指す持続的な ユニヴァーサルデザイン』 コクヨファニチャー株式会社 同部門 銀賞: ダブルヘッドベース・アイロン パナソニック株式会社

\_\_\_\_\_\_



# スペイン **UD** 通信 **3.**街でみかけた **UD**

バルセロナの街中で目につくのはカラフルで素敵なデザインのごみ収集箱です。 悪臭を防ぎ、野良猫や鳥などがゴミを荒らすのを防ぎ、なおかつ景観を損なわないデザインの収集箱が街中に設置されています。

黄色はビン類、青色はプラスチック、緑色は燃えるごみと、ゴミの種類別に色も変えて あります。





↑こちらは箱ごと上から釣り上げて、集まったゴミを回収するタイプです。 週に数回、右写真のように大型の収集車が巡回して、中身を回収します。



↑左写真は、CD や電池、電球などリサイクル素材を収集する箱。リサイクルするものの形に、それぞれくり抜いてあります。

右写真の鮮やかなグリーンの箱は、不要になった衣服やカーテン、靴などを寄付できる箱。スペインの NGO が運営しており、回収した衣料などは、商品価値のあるものは古着として、そうでないものはリサイクル素材にして販売し、その売上げをアフリカの支援プロジェクトに充てています。



スーパーでのレジ袋の有料化が徹底されている スペインでは、買い物時には皆、エコバックを 持参しています。

各スーパーでは、きれいなデザインのエコバックを 1 枚 50 セント(約 50 円)程度で販売しています。これもリサイクル素材で作られています(了)

\_\_\_\_\_\_

次号は10月下旬発行予定

特集:「第4回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2012 in 福岡 | 開催報告(予定)

#### 無断転載禁止

IAUD 情報交流センター(IAUD サロン):

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-9 トヨタ八丁堀ビル 4 階電話: 03-5541-5846 FAX: 03-5541-5847 e-mail: salon@iaud.net